



大分県女性農業経営士養成講座（第3回） / 第2回経営セミナーの開催 2015/11/13・20

大分県女性農業経営士養成講座の第3回目の開催は大分と杵築の2会場に分かれて実施しました。

11月13日の大分会場（大分市コンパルホール）には中部、南部及び豊肥地域の受講生6名が出席。「女性の能力発揮～家族経営の経営管理～」をテーマに大分市いちご生産者の高野秀子さんから43年間の経過と経営発展について紹介いただきました。「栽培技術の向上には適期管理の徹底と記録が重要。昨年の自分の失敗が何よりの先生」とのアドバイスや「農作物は“安全・安心”が一番。“おいしい”という言葉に喜ぶ気持ちを大切にしており、私の信念はそこにあります。自分の楽しみ、自分の基準を持つことは強みです。常に新しいものに挑戦する心、前進する心を持ち続けてください」とのメッセージをいただきました。

続いて、大分県研究普及課後藤主幹の指導の下、5年後を目標とする経営ビジョンの作成へ。5年後の目標に向かって、受講生自らが生産技術（加工含む）、販売、労務及び財務管理について、どのような戦略で実行していくか検討していきます。



試食も実施しました



レッドライスカンパニー（株）の難波友子さん。



11月20日の杵築会場（大分県都市農村交流研修館）には東部、西部及び北部地域の受講生12名、経営セミナーには当会会員も出席。「女性の能力発揮～商品企画・開発・販売力～」をテーマに岡山県で赤米の6次産業化に挑むレッドライスカンパニー（株）代表取締役の難波友子さんから女性の視点を生かした農業経営について講演いただきました。

“消費者視点や直感力が優れている”との女性の強みを生かした商品づくり（アイデア、デザイン等）、古来より神事で用いられ、ハレの日に食されてきた赤米を使った商品をプライダル業界へ売り込んでいること、赤米のライトアップによるイベントの企画などもお話いただきました。出席者は自らの夢や目標の実現のため行動を起こす意欲が高まった様子です。午後は大分県研究普及課後藤主幹の指導の下、5年後を目標とする経営ビジョンの作成へ。第4回目の講座では受講生から経営ビジョンの発表をいただくよう計画しています。

★レッドライスカンパニー（株） <http://www.redrice-co.com/>